

おいしい山形

No. **379**

令和6年 / 11月号

山形県漁業協同組合
広報誌

漁民と手をつなぐ広報誌

鼠ヶ関港

カニ・えび 甲殻祭り

開催!!



旬をフェ! 魚をフェ! (フェ=食べ)、を合言葉に10月26日(土)県漁協念珠関総括支所市場を会場に「鼠ヶ関港カニ・えび甲殻祭り」が開催されました。

当日は晴天にも恵まれ、県内外から沢山のお客様が訪れました。

目玉商品の庄内北前ガニ(1杯9,800円)も売れに売れ、市場内はおいしい香りに包まれ、活気に溢れていました。



ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための 漁業者支援事業（ALPS基金事業）第2期申請について

経済産業省より標記事業が設立されたことを受け、当組合においても令和6年度から第1期ALPS基金事業を取り進めているところですが、第2期（令和7年4月～令和9年3月）申請手続きを本年12月より開始いたします。

なお、本事業は各漁業者における年間の燃油使用数量が補助金の算定基礎となることから、当組合では「漁業経営セーフティーネット構築事業」に加入している組合員を対象としております。

対象となる方へは、令和6年11月5日付にて案内文書及び調査票を送付しているところですが、調査票を未提出の方は早急にご提出くださいますよう、よろしくお願いいたします。

また、「漁業経営セーフティーネット構築事業」に現在加入していない方でも、令和7年度に加入することで「ALPS基金事業」の活用が可能となりますので、希望する方は所属支所までご相談願います。

ALPS基金事業の概要は以下の通りです。

対象者

現在「漁業経営セーフティーネット構築事業」に加入している組合員
（※令和7年度の新規加入者も対象とします。）

| ALPS基金事業の種類 | 内 容 |
|--|---|
| ①省燃油活動等支援事業 | 船底清掃、減速航行に対し定額又は1/2助成 ※ただし、年間燃油使用量に所定の単価を乗じた額を上限とする場合がある。 |
| ②省資源・利用効率化等支援事業 | 魚箱の共同購入・利用を支援 1/10助成 ※ただし前年度の年間燃油使用量が50kℓ以下の漁業者に限る。 |
| ③省エネ機器等導入緊急支援事業 | 漁船用エンジン等の導入に対し、1/2助成 ※ただし漁業以外の収入があるものは、原則として収入全体に占める漁業収入の割合が50%以上であること ※1漁業者あたり1回のみ |
| ④高付加価値等支援事業 （海浜清掃活動） | 海浜清掃活動を行った際に、 半日あたり6,300円、1日あたり12,600円を支援 |
| ⑤高付加価値等支援事業 （新たな魚種を獲るための漁網、漁具、機器等の導入支援） | 新たな魚種を獲るための漁網、漁具、機器等の導入に対し支援 ※本事業については、1回限りの事業であるため、事前に希望調査を行います。 |

本所指導課（担当：白幡・佐藤）TEL：0234-24-5612

漁業者・養殖業者の
皆さんへ

漁業経営セーフティーネット構築事業

経営安定のため燃油の価格高騰に備え、 セーフティーネット事業を活用してください。

(資源管理等の取組と経営改善の取組として、購入予定数量の削減目標設定・省エネ計画策定することが加入要件となります。)

当組合では令和7年2月上旬より「令和7年度漁業経営セーフティーネット構築事業」の新規加入申し込みを開始する予定です。なお、報告の対象となる燃油は漁業用に限定させていただきますので、くれぐれもご注意くださいようお願い申し上げます。当該事業の詳細につきましては以下のとおりです。

積立金

○積立金額は次の算式で計算します。[選択した積立単価]×[設定した購入予定数量]

*積立金額は、100円未満切り捨てとなります。分割払いは均等割した金額しか設定できません。

○積立単価は、燃油：8,500円/kℓ、を上限として下記の中から選択してください。

*年度途中で積立単価・購入予定数量・積立金の納入方法等は変更することができません。

○選択する積立単価 ①8,500円/kℓ ②7,500円/kℓ ③6,000円/kℓ ④5,000円/kℓ
⑤3,000円/kℓ ⑥2,000円/kℓ ⑦1,000円/kℓ

補てん金の内訳と補てんの判定及び基準など

○補てん金の内訳は、「国からの助成額」+「積立金からの取崩額」です。

国と漁業者・養殖業者の負担割合は1：1が基本ですが、燃油は国の負担割合が多くなる場合があります。

○補てんの判定は3ヶ月ごとに行われます。補てん基準を超えた場合、「補てん単価」が決まります。

燃油の補てん基準：「7中5平均原油価格」（通常対策）又は「急騰対策」です。

※削減目標の削減率を現状以下で設定した場合、「急騰対策」は対象外となりますので補てんがありません。

○補てん金額は、「補てん単価」×「3ヶ月間の購入実績数量」を基本として算出されますが、積立残額や購入数量及び設定した削減目標により補てん金額が少なくなったり、補てんされないことがあります。なお、これまでの補てん判定結果は、漁安協のホームページに掲載されています。

その他

○補てんの有無にかかわらず、燃油を購入した数量は3ヶ月ごとに「購入実績数量」として報告する必要があります。

○毎年3月末までに、積立金額（積立単価の選択）及び納入方法（一括払いか分割払いか等を選択）を決定していただき、「購入予定数量等設定申込書」を提出していただきます。

○積立金は6月末までに納入して下さい（分割払いでも必ず）。

*加入期間は3年間です。（3年後に満了の申し出がなければ、同じ内容で自動更新されます。）

積立金は毎年納入する必要があります。（積立残額は翌年度に繰り越しされます。）

令和7年度指導事業賦課金の 改定について

指導事業賦課金は、広報誌の発行・各種補助制度の提供・海難防止や密漁防止・放流事業を継続的に実施するために徴収しておりますが、組合員の減少に伴い徴収額が減少していることから、令和7年度の指導事業賦課金については来年6月の総代会にお諮りし、右記のとおり改定する予定です。

組合員皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

記

(単位：円)

| 階層区分 | 改定後 | 改定前 |
|------------|--------|--------|
| 一般准 | 5,000 | 3,000 |
| 一般正 | 5,000 | 3,000 |
| 船外機 | 7,000 | 5,000 |
| 5トン未満 | 10,000 | 7,000 |
| 5トン～20トン未満 | 15,000 | 10,000 |
| 20トン以上 | 30,000 | 20,000 |

クロマグロ漁獲枠配分に係る要望書提出

去る9月17日(火)、山形県はえ縄漁業連絡協議会の代表（本間雅夫会長、本間金弥氏、佐藤良太氏、五十嵐健生氏）が農林水産省副大臣室を訪問し、自由民主党衆議院 鈴木憲和議員へクロマグロ漁獲枠配分に係る要望書を提出しました。

当県では近年クロマグロの来遊が多くなるとともに、魚体の大型化も進んでおり、はえ縄漁業においてはクロマグロが最重要魚種となっております。

しかしながら、当県に対する漁獲配分量は少なく、5月から6月にかけての約一か月の操業で漁獲上限に達するほど水揚げが集中し、魚価の下落が著しくなっています。また魚価が高い大型魚に関しては漁獲配分量の少なさから、オリンピック方式（早い者勝ち）を採用せざるを得ない現状にあり、大型魚を漁獲できなかった漁業者にとっては、漁家経営に深刻な影響がで

てしまう懸念材料となっております。

漁獲配分量が増えれば、オリンピック方式以外の操業方法を採用することもでき、また水揚げの短期集中が避けられ、その結果操業の安全性も確保されるとともに、魚価の下落にも歯止めが効くと考えられます。また、年末年始の魚価が一番高い時期の操業が可能になり、安定した供給ができるようになれば、将来的には本県クロマグロのブランド化にもつながると考えています。



理事会情報

令和6年度第4回理事会議案
開催日…令和6年8月27日(火)
場所…本所講堂

- 1 不祥事再発防止策の策定と提出について
- 2 組合員新規加入審査(書面審査)について
- 【報告事項】
- 1 後配出資譲渡に係る覚書の締結と提出について
- 2 その他

令和6年度第5回理事会議案
開催日…令和6年10月8日(火)
場所…本所講堂

- 1 令和6年8月末、9月末現在における収支状況について
- 2 役員賠償責任保険の更新について
- 3 共同漁業権行使料の徴収方法及び時期について
- 4 共同漁業権漁場における小型定置網漁業及び刺し網漁業の制限に関する公示について
- 5 販売掛金与信極度額の設定、変更について
- 6 公印取扱規程の変更について
- 7 経理規程の改定について
- 8 「JFマリンバンク基本方針」に基づくレベリング指定及び指定解除について
- 9 信用事業の各種手数料改定について
- 10 農中監査代替的調査に関する契約及び費用について
- 11 山形県漁協経営基盤強化推進事業における進捗状況と人材紹介業者について
- 12 経済事業システムに係るハードウェア、タブレットの更新及びクラウドサーバーの導入に係るリース契約について
- 13 「当組合における取引のリスク評価書」の改定について(案)
- 14 貸付金の審査について
- 15 JFグループ次期運動方針について

- 16 山形県漁業リース協会に対する外部出資(追加)について
- 17 役員責任調査委員会の設置について
- 【報告事項】
- 1 コンプライアンス推進委員会の開催について
- 2 令和6年度第2四半期における販売促進活動について
- 3 組合員の加入・脱退について
- 4 不祥事再発防止策進捗会議(9月)について
- 5 不祥事再発防止策進捗会議(9月)について

- 6 (※協議事項へ変更のため削除)
- 7 海難事故の報告について
- 8 JF全国代表者集会について
- 9 令和6年度水産業振興に関する要望書について
- 10 貸付金利率の改定について
- 11 令和6年7月大雨被害対策資金の取扱いについて
- 12 貯金利率の変更について
- 13 令和6年度「みな貯金推進運動キャンペーン」期間中の定期貯金の上乗せ金利について
- 14 その他

令和6年度第6回理事会議案
開催日…令和6年11月12日(火)
場所…本所 第1会議室

- 1 うぐい・こい刺網漁業の承認について
- 2 さくらます刺網漁業の承認について
- 3 令和6年度指導事業課金徴収実績と令和7年度指導課金の改定(案)について
- 4 令和6年10月末現在における収支状況について
- 5 令和6年9月末基準年度末収支見込と下半期施策について
- 【報告事項】
- 1 令和6年度栽培漁業実施結果について
- 2 組合員の加入・脱退について
- 3 不祥事再発防止策進捗会議(10月)について
- 4 貸付金利率の改定について
- 5 その他

JF全国
女性連

第30回 全国女性漁業者グループリーダー研究集会 第25回 フレッシュ・ミズ・プログラム合同開催

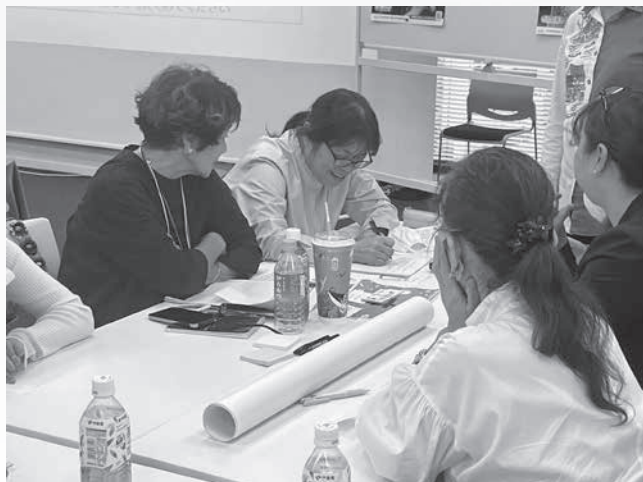
本研究集会は漁村女性能力発展・実践活動促進支援事業（水産庁補助事業）の一環として、毎年東京都で開催されているものですが、今年度は将来女性部活動を担う若手女性部員が早期段階で人的ネットワークや経験を会得するために開催されている、フレッシュ・ミズ・プログラムも同時開催され、全国から約60名の女性部員が参加しました。

今回は、山形県漁協女性部の和田光子部長が代表を務める、ゆらまちっく海鮮レディースの活動について優良事例発表を行いました。

和田部長は、「魚をもっと好きになってもらいたい」との思いから、魚食文化の発信を精力的に行い、未利用魚を商品開発する等様々な取組で庄内浜を盛り上げていることを講和し、質疑応答では、「原材料は足りているのか」、「タコが不漁だが山形県は獲れているか」等活発な質問が飛び交いました。

続いて、高知県に移住し、高知県室戸市まちづくり推進課集落支援としてご活躍されている川島尚子氏の講和があり、その後はグループワークとして、ライター・プランナーの金山成美氏を講師に、さあ！みんなで考えよう「心に響くキャッチコピー」をテーマに、各席ごとにキャッチコピーを考え発表しました。

短い時間でしたが、全国の女性部の仲間とふれあい、交流できた貴重な集会となりました。



令和6年度庄内浜クリーン運動及び LGLによる救命胴衣着用推進運動を実施しました！

令和6年10月1日(火)、米子漁港周辺と、道の駅あつみ「しゃりん」において、庄内浜クリーン運動及びLGLによる救命胴衣着用推進運動を実施しました。

この活動は、昭和61年より庄内浜の環境保全と釣り客のマナー向上、海の事故防止等を目的とし、県漁協女性部が主体となって続けている活動です。

当日は、女性部員と県漁協をはじめ、山形県や鶴岡市の担当者、酒田海上保安部等約40名が参加し、海浜清掃と救命胴衣着用の呼びかけを行いました。

一般レジャー客への呼びかけを長く続けることで、海浜を汚さない、安全に海洋レジャーを楽しむという一人一人の意識が高まれば幸いに思います。



JF共水連 異動のごあいさつ



普及企画部長
宮城支店長兼務
佐々木裕之

私ごと、共水連山形支店長として、令和2年10月から4年に亘り努めて参りましたが、令和6年10月1日付けで宮城支店に異動となりました。

微力ながら支店長の職責を全うできたのも、本間組合長をはじめ、皆様方のお力添えを頂いたからこそであり、謹んで厚く御礼申し上げます。

振り返りますと、着任した当時、色々なことにチャレンジをしようと思つた矢先、社会生活を一変させた、新型コロナウイルス感染症のパンデミックが起きました。感染防止対策のため、多くの予定していた会議・研修会等が中止・縮小・変更となり大変ご迷惑をおかけしました。その中でも、役員の方々は「浜のあんしんサポート運動」を展開し幅広く保障を提供していただきました。

近年は、想定外の自然災害が頻発しています。引き続き、浜に生活するJF組合員・漁家世帯員および地域住民の「暮らしの保障はJF共済」でしっかり守っていきましょう。

結びに念願でありました秋田・山形合同共済担当者会議が開催出来たこと、たくさんの出会いがあったことをうれしく思い、ご支援ご協力に感謝申し上げます。異動にあたってのご挨拶にさせていただきます。



秋田支店普及指導課
山形支店普及指導課兼務
渡邊 圭

10月1日付けの人事異動により、この度青森支店から配属になりました。

青森からの異動ですが、出身地は宮城県の県北に位置する栗原市という自然豊かな場所です。ちなみに栗原市は芸人の狩野英孝の地元でもあります。

子供の頃から魚を食べることで、見ることが好きだったので小学生の頃の課外学習で漁業を間近で見学したり、地域の子供会で海に行つて地引網体験をするなどといったイベントに参加してはとても楽しんでいた記憶があります。そういった子供の頃に体験したことが現在の仕事に繋がっていると感じています。

共水連には2021年に4月に入会し現在4年目になりますが、慣れたつもりでも実際はまだまだ未熟で学ぶべきことが沢山あると実感しています。そういった日々の中で、異動による新たな環境での仕事は今まで以上に引き締めて臨まないとけないと考えています。

至らない点は多々あると思いますが、この山形県という場所ですれから一緒に仕事をしてくる漁協職員の皆様、そして何より組合員の皆様のお声を沢山聞いて寄り添っていきけるように頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。



秋田支店長
山形支店長兼務
本間 護

この度、10月1日付けの人事異動において、山形支店長を拝命させて頂いたばかりとなりました。新たな職責を担うことに対し、大変な責任を感じておりますが、皆様からのご指導、ご協力を賜わりながら精一杯努力して参りたいと考えております。

近年、厳しい事業環境が続いておりますが、山形・秋田両県におけるJF共済事業の拡大を目指し、「浜のあんしんサポート運動」を通じて、地域の皆様との信頼関係をさらに強化し、共済事業収益の向上にむけて邁進していく所存です。

今後とも、支店一丸となつて職務に取り組んで参りますので、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



秋田支店普及指導課長
山形支店普及指導課長兼務
坂本 淳

この度、10月1日付けの人事異動で秋田支店駐在となりました。

平成18年の共水連入会から18年半、共済事業を通じて大変お世話になりました。また、漁協本所・支所で皆様にお会いする度に暖かくお声がけをいただき有難うございました。

拠点は変わりましたが、今後も山形支店兼務となりますので、引き続き変わらぬご指導ご鞭撻の程宜しくお願致します。

日本海フロッグ漁業士 研修会に参加してきました



10月1日、2日にかけて京都府舞鶴市で開催された漁業士研修会に土門副会長と参加してきました。会場となった東舞鶴は、明治34年（1901年）に鎮守府が開庁してから海軍の軍港として発展し、現在は海上自衛隊の基地があります。見どころとして、海軍記念館や東郷平八郎をはじめ歴代司令長官がすごした官邸、護衛艦が並ぶ岸壁の一般公開などがあります。

研修会の中では、各府県漁業士の活動報告、先進的な取組み紹介があり、本県からは「活紅エビ出荷に向けた取組み」を紹介しました。また、石川県の東野会長からは1月1日に発生した能登半島地震への支援について大変感謝しているとお礼がありました。

さて、来年度の研修会は山形県での開催となります。関係者と協力して良い研修会にしたいと思いますので、よろしくお願いたします。

庄内水産振興課 専門水産普及指導員
工藤 創



いつも漁協の共済事業にご理解、ご協力いただき有難うございます。
今回は共済のお知らせとして『くらし・カサイ』と『ノリコー』についてご紹介いたします。

くらし 倉庫・漁業資材の加入忘れはありませんか!?

生活総合共済
カサイ
火災共済

隣県において漁具倉庫火災が発生し、収納されている漁業資材を含む倉庫が全焼する被害が出ております。

ご契約の際、建物だけの加入では資材は補償されませんのでご注意ください。この機会に現在の加入内容について確認、見直しをお願いいたします。

保存してましたか?

- JFの建物共済『くらし』と『カサイ』では
建物・家財の他に建物に収容されている漁業資材も補償の対象にすることができます。
- 漁業資材とは?
漁業者が漁業を営むうえで普段、自家用で使用している漁具類などを言います。
- 漁網などの漁業資材は漁業者が仕事をするためになくてはならないものです。万が一火災での全焼事故が発生した際には倉庫などの建物だけでなく漁業資材も加入しておくことで十分な補償を受けることができ、漁業の再開への大きな後押しとなります。

ノリコー 漁船事故が多発しています!!

乗組員厚生共済

全国で漁船での事故が発生しており死亡事故に至るケースも起きています。ノリコー（乗組員厚生共済）へのご加入をご検討ください。

| | |
|----------|--|
| ノリコーとは? | <ul style="list-style-type: none"> ・被共済者が共済期間内に不慮の事故により死亡・後遺障害に該当、もしくはケガによる所定の入院・通院・手術をした場合に共済金をお支払いする傷害共済です。（陸上での事故も対象） |
| 誰が加入できる? | <ul style="list-style-type: none"> ・漁業従事者とその家族・従業員（お手伝いさん）も加入可能です。 |
| ポイント! | <ul style="list-style-type: none"> ・告知も簡単で年齢・性別による掛金差はありません。 |
| 加入例 | <ul style="list-style-type: none"> ・加入区分：Ⅲ型（漁業種類 小型底びき） ・保障内容：死亡保障500万円・入院日額5,000円・通院日額2,500円 ⇒掛金 1年間で30,150円 |
| お支払い事例 | <ul style="list-style-type: none"> ◇船上で作業中に波に揺られて足を滑らせ胸を強打し肋骨を骨折してしまった →5日以上通院した場合に通院共済金をお支払い! ※事故から30日以内に1回目の通院が必要になります ◇日常生活で誤って階段から滑り落ち腰を強打し打撲してしまった →10日以上通院した場合に通院共済金をお支払い! |

上記の内容は概要になります。

詳細については山形県漁業協同組合本所・各支所およびJF共水連東北事業本部山形支店までお問合せください。

海難救助支援システムの 共同デモンストレーションを 行いました!

11月12日(火)酒田港内において、山形県漁協と山形県水難救済会の共同による標記支援システムのデモンストレーションが行われました。

このシステムは、落水した漁業者や漁業無線を持たない船の海難事故に際し、落水者の位置把握や、救助要請等の相互交信を可能とするものです。

今回は遭難シナリオを想定し、システム端末を所持している者の位置をリアルタイムで基地局側のPC上で把握し、遭難した側と救助する側の二手に分かれ実演してみました。

救助要請を出す役を行ったのは第28宝運丸（進藤優一船頭）、それを受け救助に向かったのは、第18正徳丸（鈴木徳正船頭）です。

実演では、システム端末から流れる音声が聞き取りづらい、システム端末の操作が分かりづらい等様々な改善点が見られましたが、この支援システムを導入することで、要救助者との相互通信が可能となり、Jアラートや緊急地震速報等の伝達も可能となることから、改善点を検証し、より良い物となるよう、組合でも協力していきたいと考えています。



令和6年度山形県漁協職員研修会開催 ～不祥事防止のための取組に向けて～



10月22日(火)、当組合本所講堂において職員研修会が行われました。

本研修会では、より良い職場環境の構築を図るため、事務リスク管理体制に関する5つの取組について本多管理課長より説明があり、その後役員全員が情報共有し、理解を深めるための具体的な取組について活発な意見交換がされました。

役員一同、組合員皆様の信頼回復に向け、業務に努めてまいりますので組合運営についてのご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。

庄内浜のお歳暮

① 庄内浜加工品詰合せ (冷凍)

- 真いか塩辛
- 天然真鯛開き干し
- 飛鳥産 しゅきとろギバサ
- 真あじ塩麹漬け
- レンジでポンかすべ煮付け
- おばこサワラ西京漬け
- ニギス塩干し

※一部画像とパッケージデザインが異なる場合がございます。内容は同じです。

3,780円 (税込)
※送料別途頂戴致します

美味しさをそのままに海の幸をお届けします!!

② 子持ち紅えび
※関西以西は冷凍発送

- 800g
- フリの照り焼き用×2
- 真鯿味噌粕漬け
- 鮭鮭庵漬け
- おばこサワラ塩麹漬け

3,240円 (税込)
※送料別途頂戴致します

③ 漬魚セット (冷凍)

- フリの照り焼き用×2
- 真鯿味噌粕漬け
- 鮭鮭庵漬け
- おばこサワラ塩麹漬け

3,240円 (税込)
※送料別途頂戴致します

申込期間 令和 6年 11/13(水)～12/20(金)

【送料】 東北・関東・信越1,375円 / 北海道・北陸・中部・関西1,430円
中国・四国・九州2,090円 / 沖縄2,600円 ※すべて税込価格

TEL 0235-73-3722 FAX 0235-73-3688

山形県漁業協同組合 山由良水産加工場

【お届け先のご住所・ご芳名・電話番号】 【お客様のご住所・ご芳名・電話番号・注文数】をお忘れなくお伝え、ご記入下さい。迅速に発送致しますが、遠方のお届け先の場合や配達状況により到着まで日数を頂く場合がございます。撥水袋ボール箱での発送に※999-7464 山形県鶴岡市由良一丁目8-10 となります。●子持ち紅えびは入荷が天候に左右されるため、発送期日指定できません。

酒保の海だより

酒田海上保安部から皆様のお役に立つ情報第十五弾！！
 いよいよ冬がやってきますね、今回はバッテリーの冬ごもりについて！

冬季のバッテリーメンテとは？



パルス充電機能付き充電器(参考)



船舶用バッテリーが劣化する原因としては

- 1 繰り返しの充放電によるサルフェーション(硫酸鉛の結晶化)が電極版に付着して性能が落ちる
- 2 過充電による発熱や破損(爆発することも)
- 3 過放電(使いすぎ・長い間放置など)により電極が溶解する
 などです。

パルス充電などのサルフェーション除去機能のある充電器を使うことにより多少復活することもあります。3により電極が溶解した場合は復活は見込めず、交換となります。

過放電対策としては機器の電源をOFFにただけではつながっている機器の抵抗分によりバッテリーからは常に微弱な電流が流れてますので長期間使わない場合はバッテリーの線を外しておく、できれば冬の間は船外で保管し、月に一回くらいは充電をかけてやるのが長持ちの秘訣のようです



海の事件・事故は電話118番

酒田海上保安部



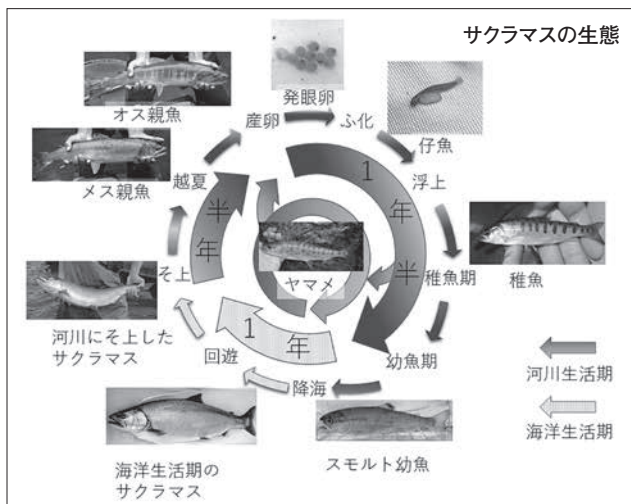
何でも魚ツチング



サクラマスの生態を学ぼう！

10月上旬に鶴岡市立朝陽第五小学校の三年生にサクラマスの授業をしてきましたので、そのときの様子を紹介したいと思います。会場は鶴岡市加茂の「渚の交番カモンマーレ」で、2日間で60人の児童のみなさんが参加しました。

授業では、サクラマスが卵を産む場所や稚魚が育つ場所、ダムがなく海から山奥の川まで泳げる環境、そして親が夏場をすごせる淵などの環境がすべて整っていることが大切であることを学んでもらいました。児童のみなさんは興味深く話を聞いてくれて、海に下ってから1年間で約3,000kmも回遊したり、体重が100倍に増えたりすること、そして川に戻ってから産卵するまでの半年何も食べないことなどを伝えたところ、「えっ！本当に？」と驚きの声が上がりました。おさらいのクイズでは、全9問を出題し、全問正解の児童が10人もいて、授業内容をしっかり理解してくれたのだと感心しました。 水産研究所 浅海増殖部 粕谷 和寿



サクラマスの授業を真剣に聴いてくれました

灯油宅配

推進運動展開中

粗品プレゼント

**灯油の配達は
漁協で安心・納得**

お近くの支所・出張所にお気軽にお電話下さい。

冬の暖房は断然
灯油がオトク



吹浦支所 ☎ 0234-77-2501

飛鳥支所 ☎ 0234-95-2014

さかた総合市場 ☎ 0234-24-5617

加茂出張所 ☎ 0235-33-3328

由良総括支所 ☎ 0235-73-3011

豊浦支所 ☎ 0235-73-3006

温海出張所 ☎ 0235-43-3434

念珠関総括支所 ☎ 0235-44-2100

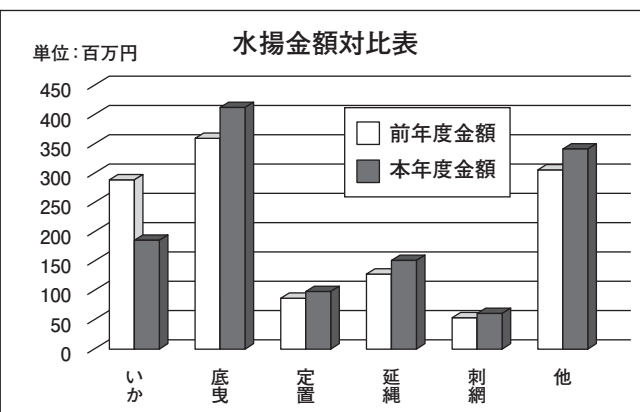
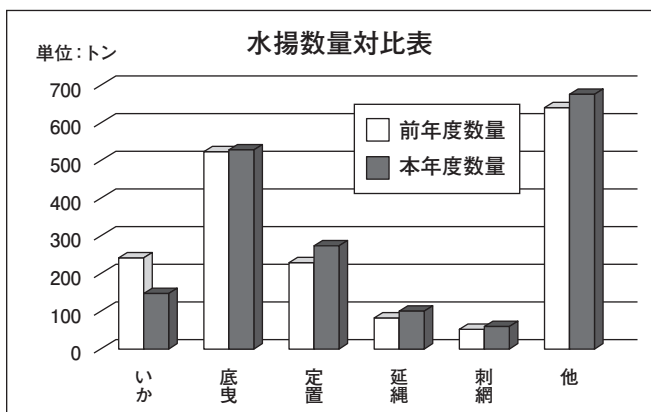
JF 山形県漁業協同組合

漁業種類別前年度水揚対比表

令和6年10月31日現在

(単位: kg, 千円)

| | 10月数量 | 本年度数量 | 前年度数量 | 数量増減 | 10月金額 | 本年度金額 | 前年度金額 | 金額増減 |
|-------------|---------|-----------|-----------|---------|---------|-----------|-----------|---------|
| 1 底曳網漁業 | 73,697 | 527,465 | 520,807 | 6,658 | 98,610 | 413,368 | 362,388 | 50,980 |
| 2 刺網漁業 | 7,703 | 62,105 | 52,354 | 9,751 | 9,912 | 60,695 | 53,323 | 7,372 |
| 3 いか一本釣漁業 | 1,500 | 62,678 | 130,789 | ▲68,111 | 1,844 | 65,901 | 111,635 | ▲45,734 |
| 4 船凍いか釣漁業 | 70,608 | 81,408 | 109,760 | ▲28,352 | 105,483 | 121,068 | 178,521 | ▲57,453 |
| 5 はえなわ漁業 | 28,681 | 99,835 | 81,373 | 18,462 | 35,903 | 151,566 | 127,106 | 24,460 |
| 6 ごち網漁業 | 9,428 | 65,211 | 81,013 | ▲15,802 | 8,330 | 49,836 | 59,404 | ▲9,568 |
| 7 定置網漁業 | 12,267 | 272,834 | 229,176 | 43,658 | 7,395 | 97,859 | 86,941 | 10,918 |
| 8 採貝藻漁業 | 14,566 | 113,042 | 80,560 | 32,482 | 10,462 | 95,161 | 67,504 | 27,657 |
| 9 その他の漁業 | 68,079 | 494,060 | 470,937 | 23,123 | 16,820 | 182,023 | 159,524 | 22,499 |
| 10 張網漁業 | 0 | 1,548 | 5,101 | ▲3,553 | 0 | 767 | 2,920 | ▲2,153 |
| 11 遊漁、直売、県外 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,107 | 13,950 | 15,909 | ▲1,959 |
| 合計 | 286,529 | 1,780,186 | 1,761,870 | 18,316 | 295,866 | 1,252,194 | 1,225,175 | 27,019 |



水揚情報

令和6年10月31日現在

(単位：千円)

| 区分 | 支所別 | 水揚合計 | 水揚地内訳 | | | | | | | |
|----------|-------|------------------|---------------|---------------|----------------|---------------|----------------|----------------|---------------|----------------|
| | | | 吹浦 | 飛鳥 | 酒田 | 加茂 | 由良 | 豊浦 | 温海 | 念珠関 |
| 9月末迄水揚累計 | | 943,485 | 55,034 | 37,875 | 227,403 | 81,338 | 145,285 | 94,491 | 26,771 | 275,288 |
| 月間水揚 | 県内船水揚 | 188,565 | 6,888 | 8,066 | 29,721 | 14,699 | 28,422 | 20,471 | 12,953 | 67,345 |
| | 県外船水揚 | 106,192 | 0 | 0 | 106,192 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 合計 | 294,757 | 6,888 | 8,066 | 135,913 | 14,699 | 28,422 | 20,471 | 12,953 | 67,345 |
| 前年同月水揚 | | 284,847 | 6,635 | 4,141 | 153,621 | 11,982 | 30,613 | 15,558 | 549 | 61,748 |
| 本年度水揚 | 県内船水揚 | 1,067,765 | 61,922 | 45,941 | 209,064 | 96,037 | 173,707 | 114,962 | 39,724 | 326,408 |
| | 県外船水揚 | 170,478 | 0 | 0 | 154,252 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16,226 |
| | 合計 | 1,238,243 | 61,922 | 45,941 | 363,316 | 96,037 | 173,707 | 114,962 | 39,724 | 342,634 |
| 前年度水揚累計 | | 1,209,267 | 54,750 | 41,200 | 477,021 | 91,201 | 148,517 | 99,961 | 23,649 | 272,968 |
| 増減 | | 28,976 | 7,172 | 4,741 | -113,705 | 4,836 | 25,190 | 15,001 | 16,075 | 69,666 |
| 本年度水揚計画 | | 2,237,000 | 92,000 | 65,000 | 929,000 | 122,000 | 287,000 | 181,000 | 27,000 | 534,000 |
| 達成率 | | 55.3% | 67.3% | 70.6% | 39.1% | 78.7% | 60.5% | 63.5% | 147.1% | 64.1% |

今あがっている魚 - 10月のベストテン - 前年対比 増↗減↘変らず→

| 水揚金額(千円) | | | 漁獲量(kg) | | | | |
|----------|----------|---------|---------|----|----------|--------|---|
| 1 | するめいか | 111,843 | ↘ | 1 | するめいか | 76,399 | ↘ |
| 2 | さわら | 35,749 | ↗ | 2 | べにずわい | 60,540 | ↗ |
| 3 | ずわいがに | 35,555 | ↗ | 3 | さわら | 25,866 | ↗ |
| 4 | たい | 17,310 | ↗ | 4 | たい | 20,435 | ↗ |
| 5 | ほっこくあかえび | 14,393 | ↘ | 5 | さざえ | 14,404 | ↘ |
| 6 | 女かに | 13,135 | ↘ | 6 | にぎす | 12,869 | ↗ |
| 7 | さざえ | 10,377 | ↗ | 7 | ずわいがに | 8,509 | ↗ |
| 8 | べにずわい | 8,476 | ↗ | 8 | ぶり・いなだ | 8,096 | ↘ |
| 9 | めばる類 | 5,620 | ↗ | 9 | 女かに | 7,259 | ↘ |
| 10 | にぎす | 5,004 | ↗ | 10 | ほっこくあかえび | 7,223 | ↘ |



月間MVP



月間MVP

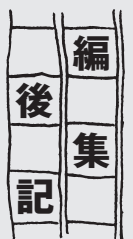
◎今年も残すところ1カ月余りとなりました。今年も長く暑い夏となり、水産業を取り巻く環境にも大きな影響を及ぼす年となりました。秋は一瞬で過ぎ去り、あっという間に冬本番を迎えます。さて、本年1月号にて編集後記を担当させていただきました際、令和6年は物事の最初・始まり、井吹く、成長を意味する「辰」、物事に耐え忍んでいくという意味も持つ「甲」、この二つが合わさる甲辰(きのえたつ)。新しいことを始めて成功する、今まで準備してきたことが形になるといった縁起のよい年というお話をさせていただきました。皆様にとってどんな1年となりましたでしょうか。

◎能登半島では元日の地震に加えて9月の豪雨災害が発生するなど、私たちの暮らしを脅かす災害が多発し、今も多くの方々が復旧・復興への道半ばという状況でご苦労をされています。心よりお見舞い申し上げます。また、今年度は全国的に漁船事故も多発しており、死亡事故に至るケースも多くなっております。

◎海難事故に「遭わない、起こさない」ことには留意していただくとともに、万が一の際には大切なご家族の生活を守るためにも、この機会に現在ご加入のチョコーやノリコ1等をはじめとする共済の加入状況についてぜひ見直しいただき、いつでも各支所を通じてご相談いただければと思います。

◎本号にてJF共水連東北事業本部山形支店人事に伴うご挨拶をさせていただきました。新しい体制下、漁協の主要事業である共済事業を通じて組合員・地域住民の皆さまの生命と財産、暮らしの保障に万全を期すため、山形県漁協と共にこれからも皆さまへの保障(補償)提供に努めてまいりますので、宜しくお願ひ申し上げます。

◎「すいさん山形」はこれからも地域の皆様のお役に立てる紙面づくりを心がけていきます。今後も充実した広報誌作りを努めてまいりますので、引き続き皆様からの「意見・情報」をご提供いただきますようお願い致します。



第8回 庄内浜魚まつりin 山形

令和6年9月28日(土)に、山形市の霞城セントラルで「第8回庄内浜魚まつりin山形」を開催しました。

八乙女太鼓の大迫力の演奏でスタート。庄内浜文化伝道師による真鯛捌き実演、タッチプールや万華鏡づくりといったワークショップ、鮮魚、揚げ物、バーベキューなどの飲食ブースなど、今年も盛りだくさんとなりました。皆様に楽しんでいただけたのではと思います。

また、初めてイガいの味噌汁のふるまいを実施しました。来場者はイガイを食べたことがない方が大多数でしたが、「おいしかった」、「購入したい」という声が多く、良いPRとなりました。

これからも、庄内浜の魚をPRするためのイベントを開催していきますので、皆様のご協力をお願いいたします。

庄内浜の魚消費拡大総合プロジェクト推進本部

(事務局:山形県農林水産部水産振興課) 技師 鈴木 拓海

つるおか大産業まつり2024

10月19日(土)、20日(日)小真木原運動公園でつるおか大産業まつりが開催されました。

残念ながら、両日ともに雨に見舞われ寒さを感じる場面も多々ありましたが、主催者発表では23,000人の来客があったとのことで大盛況の会場でした。

当組合では、紅エビのからあげ、ミックスフライ、サザエのつぼ焼きの他、「鶴岡ビストロ 鮎の塩焼き」を販売しました。この鮎は、鶴岡市が取り組んでいる養殖事業で、下水道の処理水に残っている栄養分を利用して育てた藻をエサとして養殖しています。天然に近い香りと風味があると評価されており、当日も話のタネにと買い求めるお客様が大勢お見えになりました。もし、どこかで見かけることがありましたら、ぜひご賞味あれ。

第2回酒田港漁火まつり

11月2日(土)第2回漁火祭りが開催されました。

このイベントは6月に開催された第1回の大盛況を受け、今回は7月に見舞われた酒田豪雨災害のチャリティーイベントとして前回同様SAKATANTOにて開催されたものです。

当組合所属の第28宝運丸、七福丸、第21太幸丸、第18久丸、第5平成、金毘羅丸が漁火を焚き、港内を回航する中、太鼓道場風の会の力強い演奏が酒田港を大いに盛り上げ、来客者はみな大喜びでした。

当漁協では、今が旬の紅エビの味噌汁と10月に漁解禁となったズワイガニの販売を行い、大盛況でした。

販売企画課長代理 岡部 太郎

